

「ゆめ広場・授産品バザー」に参加して

エルピスパン工房

今回初めて『ゆめ広場』に参加させていただきました「エルピスパン工房」です。アンケートのご縁から貞光さんにお声をかけていただき、十月十七日（土）のバザーにクッキー・パンを出させていただきました。

当日は私に他の用事があったため、終日バザー会場にいることはできませんでした。後半は販売をお願いすることになりましたが、『ゆめ広場』のスタッフの皆さんの勢い・楽しく作業をされる姿になかなか立ち去ることができず、もう少しで遅刻するところでした。いろいろな作業所の作品やバザーの品物の中で、賑やかに活動できたのは大変楽しかったです。パンは完売。クッキーもたくさん売っていただき、ありがとうございました。

また、バザーだけでなく、『ゆめ広場』の活動にも機会があれば、所員の自治会活動で参加させていただければと思っています。

「エルピスパン工房」は八幡東区田代町でパン＆クッキーを製造・卸し・販売しています。所員の皆さんも一年一年生地が扱いが良くなり、今では御購入された方に「美味しいね、どこで買えるの？」と言っただけのまですになりました。施設のパン屋としてではなく、自分が住んでいる地域で自立した美味しいパン屋になるためにこれからも頑張っていきたいと思います。

桑の実工房

「自分の住んでいる地域に通いたい」という強い思いから平成9年、無認可の小規模作業所として「桑の実作業所」が開所しました。平成14年、社会福祉法人桑の実会として認可され「桑の実工房」となり地域の方々に支えられて少しずつ成長していています。

現在21名の知的障害を持った方々が、日々、木工・染色・トールペイント・軽作業などをしながら、将来の豊かな暮らしのために、買い物・調理・健康・スポーツ・宿泊体験などに取り組んでいます。

今回、学園&地域交流ネットワークの方々とつながることができ、桑の実工房の作品をより多くの方に触れていただける機会ができ、大変喜んでます。11月22日には、下記のように「桑の実まつり」も計画しています。桑の実工房の作品に、より多くの方に触れていただき、また取り組みについても、これを機会に理解していただけると嬉しいです。多くの方のご来場を心からお待ちしています。

第13回「桑の実まつり」

- 1、日時 11月22日（日） 10時～15時
- 2、場所 桑の実工房 黒崎バスセンター75番バス「愛宕神社前」にて下車徒歩2分
- 3、内容 桑の実工房所員による作品展示（木工・染色・トールペイント）
餅つき・軽食喫茶・トールペイント体験・子供ゲームコーナー
- 4、連絡先 社会福祉法人桑の実会 桑の実工房
八幡西区下上津役3-1 電話：093-612-6045